



森本 貴之 議員

まちづくりのビジョンは

町長

協働したまちづくりを進める

【森本】 新年度、地域コミュニティなど、どのように推進するか。まちづくりのビジョンは。

【町長】 行政や各種団体、住民同士のつながりを広げ、協働したまちづくりを進める。

【森本】 新規事業の、こつれい上屋付多目的広場整備にいたる意見交換会の内容を担当課は認識しているか。また、計画をどのように進めるか。

【町長】 認識している。改めて住民説明会を開きたい。

【森本】 地域で活動している自主組織と公民館の関係性をどのように考えるか。また今後の方針は。

【教育長】 公民館は交流や学びの場を提供し、保障していく。分館は自主組織と共催事業も多い。一体となっていくのが望ましい。



後世へ残したい文化財

文化財保護と

継承への考えは

町長

地域とともに 守りたい

【森本】 文化財保護法などの改正に合わせ、保護に関する事務が観光課へ移管される機構改革が提案されている。内容は。

【教育長】 文化財室が行ってきた保存・修理・調査・公開活用・関係機関との連携など事務全般が該当となる。

【森本】 地域とともに保護継承に取り組みたい。

【町長】 行政だけでなく、地域とともに守ってきたい。

【森本】 機構改革による教育面への影響は。

【教育長】 ないと考えている。

産業振興のビジョンは

町長

地域と連携した支援が重要だ

【森本】 産業活性化は町の活力維持のため重要な課題である。本町の産業振興のビジョンは。

【町長】 企業の成長・発展である。地域経済活性化、町民生活の向上のため、行政・企業・住民が連携し、企業を支援することが重要だ。

【森本】 教育活動を通じて、次世代を担う人材育成をどう進めるか。

【教育長】 学校と地域の連携が大切だ。職場体験などの学習を進めることで郷土愛を育み、担い手としての自覚が育つと考えている。



地域で育てる将来の宝